

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 企業名	イセ工業株式会社
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 法改正に伴い、女性社員だけでなく男性従業員にも育児休業取得を奨励が必要と考え、取組みを開始しました。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 男性社員とその家族の幸せを考え、法改正をきっかけに会社として男性社員の育児休業の取得推進を行うことになりました。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 手続きが煩雑で苦労もあったが、分からない点は相談窓口に問い合わせしました。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 部署リーダーに育児休業の目的と内容を共有し、上司・同僚に理解を深めてもらいました。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 従業員やその家族が出産を迎える際に、育児休業規程の説明を行い、取得を促しています。</p>

### 【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 14 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 妻の育児が大変だと感じたため</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 家事・育児の大変さを理解できた</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 業務の適切な引継ぎを部署メンバーに行い、取引先には事前に通知した</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 家事の重要性を再認識し、業務の効率を向上させる契機となった</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 仕事は同僚と協力できますが、家事・育児は家族しかサポートできません。できれば積極的に取得を検討してください。</p>

### (注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。